

かわいこくわ 議会だより

No. 67

2010.7.25発行

題字 上富良野中学校 3年 書道部 星野 起奈



頑張れ！上高野球部

主な記事

第2回定例会 各会計補正予算可決ほか P 2

「旭川で出産する場合の交通費助成について」など5名の議員が町政を問う P 4

もっと知りたいまちのこと 「わが町の商工業の歴史と現状」 P 9

6月定例会

第2回定例会開催される

第2回定例会が6月15日・16日の2日間開催されました。本定例会では、補正予算、条例の改正、規約の変更などが議決され、5名の議員が町の一般行政について質問しました。

平成22年度各会計補正予算可決

平成22年度一般会計、特別会計7会計の補正予算を可決しました。

これは平成21年度の一般会計決算確定に伴う繰入金、歳計余剰金の各基金への積立、富原野球場防球フェンス設置、いきいき妊婦応援事業の実施及び演習場周辺農業用施設設置助成事業の前倒しなどに伴う補正です。

会計名	補正額	総予算額
一般会計	3億107万円	65億3,934万7千円
国民健康保険特別会計	5,756万7千円	14億2,031万1千円
老人保健特別会計	56万2千円	711万8千円
後期高齢者医療特別会計	17万8千円	9,698万7千円
介護保険特別会計	1,373万1千円	7億8,132万2千円
簡易水道事業特別会計	181万円	5,733万6千円
公共下水道事業特別会計	297万円	3億6,493万7千円
ラベンダーハイツ事業特別会計	1,415万9千円	3億133万円

6月補正予算の状況

富原野球場に
防球フェンスを設置
今後の危害予防や安全管理に資するため、

質疑から

問

平成21年度会計の繰越金を基金に積み立てることだが、予算配当時に努力して住民からの要望事項などに上乗せできなかつたのか。

答

21年度の予算執行についてどうだつたのか。

基金に積み立てるほか、住民に還元する事業を展開して欲しい。

基本的に3月定例会で適切な補正予算を行つてある。今回の大きな繰越金(約1億7千800万円)の要素としては、3月末に確定する特別交付税(約7千600万円)である。また、年度末や決算終了時期にならなければ、歳入・歳出の確定ができないものもあり、特に扶助費(医療費等)は不確定要素があることから、一定程度の予算額を年度末まで維持している現状もある。以上的理由から、予算に計上している事業を執行しながら、結果として、このような繰越金が発生した。

町の歳入は、国・北海道からの依存財源が大きなウエイトを占めるため、恒常的な事業への上乗せについては、財源確保を見極めて慎重に対応したい。

質疑から

工事期間は、7月上旬に契約し、9月末に完成するよう予定している。

答問

富原野球場に高さ10メートル、幅70メートルのフェンス2枚(1千197万円)を設置します。

いきいき妊婦応援事業を実施

地域周産期母子医療センターである富良野協会病院の産婦人科医師の退職(3月末)により、出産の不安感や負担を解消するため、22年7月1日から23年3月31日までの妊婦に対し3万円(総予算450万円)を助成します。

町長の行政報告で、派遣医師による診察が継続されているものの、常勤医師確保の見通しが立つていなかつた富良野協会病院産婦人科に「昨日1名の常勤医師が確保できた旨の一報をうけた」と報告されました。

質疑から

富良野協会病院で産婦人科医師1名を確保できた報告を受けたが、来年度以降の将来的な扱いはどうなるのか。

23年3月末までの事業であるが、来年度以降の子育て支援を中心とした総合的な支援策の展開に向け検討中である。



演習場周辺農業用施設設置

助成事業を前倒し

平成23年度に計画していた自走式ポテトハーベスターほか7台を本年度に前倒しして購入し、収穫作業の効率化を図ります。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を可決

地方公務員法第25条第2項の規定により、職員への給与の支払いにあたり法律に認められた以外のチェック・オフ（給与の支給前に生命保険料など、その一部を控除すること）の内容を明記するよう条例の一部改正を可決。条例施行は平成22年7月1日からです。

企業振興措置条例の一部を改正する条例を可決

企業立地促進法に基づき「富良野・美瑛地域の地域産業活性化計画」を策定したことにより、工場等を新增設する事業者に対し、取得した固定資産の固定資産税を3年間免除する条例の一部改正を可決。この条例の改正規定は公布の日から平成27年3月31までの5年間です。

農業振興資金金融資条例の一部を改正する条例を可決

「務災害補償等組合規約」の変更について可決しました。

第2回臨時会(5月24日開催)

平成22年度上富良野町一般会計補正予算(第1号)を可決

歳入歳出にそれぞれ827万7千円を追加し、総額62億3千827万7千円とするものです。

主な内容は

・ 国の雇用創出事業臨時特例基金積立金の交付金
・ 障がい者支援の介護雇用プログラム事業委託（なないろ二カラのホームヘルパー養成2名分約441万円）
・ 商店街空き店舗及び商店街現況調査事業として（訪問調査員の賃金約90万円）
・ 観光特産品開発事業費に約265万円

・ 地域づくり総合事業交付金（パスポート申請事業のための交付金20万円）

・ 専決処分の報告2件

・ 上富良野町税条例等の一部を改正する条例の一部改正を可決。施行後、平成22年4月1日から適用されます。

各規約の変更を可決

北海道総合振興局及び振興局の設置に関する条例の施行に伴い、上川支庁が上川総合振興局となつたことなどから、「北海道市町村市町村備荒資金組合規約」、「北海道市町村総合事務組合規約」、「北海道市町村職員退職手当組合規約」、「北海道町村議会議員公

（建築主体工事）請負契約締結の件を可決
富町団地町営住宅新築工事

しました。

（建築主体工事）請負契約締結の件を可決
富町団地10戸1棟整備の請負契約を可決



村上議員

旭川で出産する場合の交通費助成を

いきいき妊婦応援事業として
交通費助成を
助成する

村上議員 富良野協会病院の産婦人科常勤医師が

3月31日に退職され、9月以降の出産を控えてい

るには旭川の病院を紹介している。今後、協会

病院に常勤の産婦人科医師が着任される見通しは。

出産される人に対し、町独自の交通費の助成を考えられないか。

向山町長 産婦人科医師の見通しについて、昨日、

常勤医師1名の確保がで



厚生労働省 マタニティマーク

応するのことで大変評価するが、産婦人科の医師の見通しが難しいとのことで、行政としても旭川で出産する場合の交通費、JRで往復1千620円×14回、出産するまでの交通費2万2千680円かかる。これらに対するものとして考えていただきたいと思うが、医師が決まったが、この施策は変更することなくやるのか確認したい。

向山町長 1年くらい協会病院の診療体制の推移を見てからの流れになるかと思うが、この予算については最低限、平成22年度中は見直す予定はない。

きた連絡を受け、8月13日以降の診療だと聞いている。町としては妊婦の方々に対し、出産への不安感や負担感の解消を早期に図る必要があり、上富良野町いきいき妊婦応援事業の取り組みにより、少子化対策の充実を図るために本定例会に補正予算を計上するので御理解賜りたい。

村上議員 即6月定例議

空き店舗、商店街支援対策の取り組みを 今回の調査で実態と課題を 整理したい

とは考えられないか。

向山町長 調査等を十分にしてはどうか。

向山町長 より実効性のある対策を見出し商工業の振興が図られるよう空き店舗にならないような

対策も含め、商工会、商工業関係者とも協議を進めてまいりたい。

村上議員 店舗老朽化のリフォームに対する支援を。

向山町長 商店街活性化資金等の融資制度を設けており、利子については助成を行っている。

向山町長 調査等を含め、総合的な見地から検討す

る。
村上議員 商工会との協議を綿密に行うことが一番大切で、調査と平行してどのような発想でいつ頃考えているのか。

向山町長 既に観光協会、商工会、農協等も含め、トップ会談は2回開催している。農商工連携、共通課題として協議している。

向山町長 参考にしながら条例化も含め、リフォーム等をし、次の展開に向け頑張ろうという内容であれば、動向を踏まえ改めて判断検討したい。

村上議員 店舗を廃業された方の空地を借用してのイベントに支援を。

向山町長 調査等を含め、総合的な見地から検討す

向山町長 結びつきと業態を、商売の活性化に結びつけるチャンスはあると考えている。

向山町長 これまでに新しい結びつきと業態を、商売の活性化に結びつけるチャンスはあると考えている。

保育料基準額の区分の細分化を階層区分の細分化は

考えていない

村上議員 近隣市町村の保育料はホームページを見れば一目瞭然。上富良野町は8階層、富良野市は14階層、4万円未満のところを細分化をして、

保育料を支払いやすくてはどうか。

向山町長 国の基準に準じ設定しており、階層区分の細分化は考えていな

い。

一般質問

向山町長 定住・移住に関する現況は、21年度は問い合わせが21件その中

く美瑛・富良野エリアでは上富良野町の景観がどこにも勝っている。



良い景観地の宅地化による
移住者の増大を

プロジェクトチームにより
戦略的に構築する

今村議員 第5次上富良

野町総合計画によると、毎年新たに40人の定住者、移住者確保を目指し、平成30年の人口目標を1万1千人と定めている。

そこで、定住・移住の現況、定住・移住促進の具体的なプラン及び人口目標の変更の有無について伺いたい。



今村議員

する考え方ではない。
今村議員 富良野沿線で一番景観が良い町は、

向山町長 言うまでもなく美瑛・富良野エリアでは上富良野町の景観がどこにも勝っている。

向山町長 「景観の良さ、

はいかがか。定住・移住促進や経済に寄与すると所、農地を転用云々」それは不可能ではないと思う。大いに検討する価値

ある。景観を生かすことは大前提であり戦略的にプロジェクトチームにおいて構築していくたい。

現地積でのパークゴルフ場「コースの維持がベター

今村議員 すばらしい景

今村議員 パークゴルフ

の有識者の方によると、現地積で現在の3コース27ホールを動かさないで

4コース36ホールにすることが可能とのこと。町民の健康増進などはもちろのこと、経済的効果

や観光客の誘致などの副次的な目標も期待できる。

コースの増設に踏み切るべきと思うが。



1コース当たりの面積が狭くなり、現状の解放感のあるものが圧迫感を感じることが懸念される。

さらに安全性に新たな課題が生じると思う。現状のゆとりある「コースを維持していくことがベター」と考えている。

北川教育長 町民の健康づくり、触れ合いの場として、初心者を含めたパークゴルフ愛好者の拡大を図り、さらに普及促進を図る上からも36ホールへの増設は望ましい。

また、大会を誘致できることによる経済効果も大変魅力ではあるが、当然

は予算が厳しく無理である」などの答弁であった。

そこで今回、地積を現状維持してのコースの拡張を質問したら「圧迫感を感じる」とか「安全管理のあらたな課題が生じる」である。今後の増設の可能性はないのか。

北川教育長 面積的には可能であるが、管理上は難しいと考える。バリアフリー化している特徴もある。今後町内の利用人口が伸びていけば、次の段階として考える。増設案を現地で話を聞き確認する。

今村議員 同僚議員の過去の質問による答弁は、「真剣に考え第5次総合計画に反映させたい。」あるいは「用地の拡大取得

向山町長 定住・移住をしてより戦略的な移住・定住推進プラン策定着手した。人口目標1万1千900人については、変更

町からちょっと離れた場所、農地を転用云々」それは不可能ではないと思う。大いに検討する価値

がある。景観を生かすことは大前提であり戦略的にプロジェクトチームにおいて構築していくたい。

向山町長 町民の愛好者が増え、窮屈・困難な状況が生ずれば、これからも増設提案する。



岡本議員



岡本議員 町民は自助の観点を変えて、省エネ化として街路灯を換えると結果、マイマイガ対策になるが。

岡本議員 観光における国内と国外のバランスはどうどのように考えているか。

岡本議員 職員の出向は考えられない。元化として関係団体に

岡本議員 行政主導にならぬような仕掛けがあればと考えるが。



より一層のマイマイガ対策を今以上の対策は考えていない

中長期の観光ビジョンを多くの関係者と話し合い策定

次代を担う若者の連携をきっかけづくりを支援

限界にきている。自己負担で水銀灯を交換するのは良いか。

向山町長 ルール上許されるのであれば、電球の交換は可能であると考えている。

向山町長 ルール上許されたものではないが、自己負担で水銀灯を交換するのは良いといつて良いか確認する。

向山町長 いつまでにとされるのであれば良とする。

向山町長 景觀上、褒められたものではない。これは自治体間の競争でありますとを考えている。戦略をもつて取り組んでいくたい。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 トップセールスの報告書は関係各団体に行き渡っているか。

岡本議員 具体的に案があるのか。



岡本議員 提供していく。向山町長 今後も情報はえはない。

岡本議員 美瑛町では力メムシ対策で噴霧器の貸し出しをしているが、そのような行政サービスは

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はあるか。

岡本議員 7対3もしくは6対4で国内の観光客に軸足をおいた観光を考えている。アジアを中心とした観光客の受け入れ

岡本議員 整備は整っていないと感じている。

岡本議員 町の方へも声を寄せていただきたい。アプローチできるアイデアがあれば採用したい。先輩の役割も大切。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 トップセールスの報告書は関係各団体に行き渡っているか。

岡本議員 7対3もしくは6対4で国内の観光客に軸足をおいた観光を考えている。アジアを中心とした観光客の受け入れ



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか確認する。



岡本議員 今後、より有益な情報の提供は。

岡本議員 住民自治奨励事業を活用して街路灯の電球の交換は可能か。

岡本議員 まわっている。向山町長 トップセールスの予定はない。

岡本議員 申しかね言つことは今は申しかねで良いか

一般質問



特別養護老人ホームやグループホームの増床計画について、現状の介護施設では入所を希望する人たちを受け入れるには

米沢議員 現在の介護施設では入所を希望する人たちは受け入れるには

増床計画については、必要性を検討したい

限界があると考えるが、特別養護老人ホームやグループホームなどの増床の計画について伺いたい。

向山町長 第4期介護保険事業計画においては、介護施設の増床は盛り込まれておらず、緊急的な施設入所に対しても、町外施設も視野に入れて対応している。高齢者人口が確実に増加しているので、介護予防、在宅サービスについても一層

化枠の拡大は、比布町では昨年から中学校卒業まで実施され、中富良野町では今年の8月から実施されようとしているが、町としての子どもの医療費無料化枠拡大についての対応について伺いたい。

向山町長 町の単独事業として、3歳未満児と住民税非課税世帯の3歳以上就学前児童の初診時一部負担についても町が助成して完全無料化し、子育て世帯の医療費負担の軽減による子育て支援対策を進めている。

た場合には約3千万円程度の新たな財源が必要となる。今後のまちづくりにとって非常に重要な課題であると私も考えており、子育て支援事業と併せて、就学期間中ににおける医療費負担のあり方も検討課題と考えている。



米 沢 議 員

の充実を進めたい。
また介護施設については、将来の方向性を見定

めたうえで増床の必要性などについて検討をした

子どもの医療費無料化枠の拡大を

医療費負担のあり方を検討したい

米沢議員 富良野圏域に産婦人科医師がいなくることは、母子の健康を守るためにも大問題だと考えるが、今後の対応について伺いたい。

向山町長 2次医療圏に産婦人科医師がないことは、非常に大きな問題と考えることから、これまで、富良野協会病院はじめ、北海道や沿線市町村各関係機関が連携のうえ、圏域の産婦人科医療体制確保に向け、さまざまな要請行動を行ってきたところであり、昨日、富良野協会病院より、常勤医師1名の確保ができたとの連絡が入った。

地域の医師確保のめどが立たないのではと心配していたが、ひとまず安心をしたところである。

富良野協会病院の産婦人科医の確保を常勤医師1名の確保ができた

その他の質問

Q グループホームのスプリンクラー設置に対する町の補助対策と9床増床の指定の考えは。

A 町独自の補助策は考

えていない。また、望ましい介護サービス提供基準に達していないので、指定するには至っていない。



一 色 議 員

に法律の中身については答えるものを持つていなければ、法律の趣旨から原則的にできないと理解している。

職員は税金でまかなわれている。いかに町民の暮らしが良くなるようにす

ることが最大の責務である。

今回のこの意見も、私個人のものではない。ある町民より提示されたも

の意見も、私は個人のものではない。ある町民より提示されたも

地元商店の利用を奨励している

一色議員 町長、町議、職員に対するボーナス支

給の半額を地元生産の米を購入する券、商工会発行の商品券で支給する。この点について検討する考えはないか。

向山町長 地方公務員法

第25条第2項の規定により、特に認められた場合を除き通貨で直接職員にその全額を支払わなければならぬと定められていることから、議員の提案については対応が不可能である。ただ、日頃から

理解を賜りたい。

一色議員 地方公務員法の規定により対応が不可能とのことだが、本当に不可能なのか、答弁をお願いしたい。

向山町長 地方公務員法により特別な事情がない限り対応できない。さら



のである。町民の意見を吸い上げ、前向きに検討し、実現することが私の使命であると考えて断である。法とは最高規範のものではなく、人間としてあるべき姿の最低ラインを決めたものだと考へている。時と場合、良いもの、選択肢を増やすものであり、そのための特例があ

り、首長の専決権があり、条例の制定により改革が認められている。町民の意見をもつと尊重しなければならないと思ふ。なぜならば地産地消と呼ばれていたり、い

まだに実現されていない。こそ、行政の大きな仕事である。本当に不可能なのが再度質問する。

向山町長 法律を読む限り不可能だと思う。商業の活性化と地産地消、これは切り離して考えるべきと思う。

一色議員 これは例えの話だが、もし職員のほとんどの方が、「よし、やつてみよう」と。そうつながりか。その点についてお聞きしたい。

向山町長 現時点では職員に何割かの給与の対価を金銭でなく、商品券、購買券で支給することは考えていない。

生産者は商店はどんなに喜ぶことだらうか。より頑張って、おいしいものをつくる。いいものを提供しようと努力し、農家の力になり、商店も生き返るだろう。そういった仕組みを作ること

上富良野町は開拓以来気象条件に恵まれた純農村として発展をとげてきましたが、昭和30年の陸上自衛隊駐屯を機に近隣町村とは異なった発展をとげることになりました。



上富良野は開拓以来気象条件に恵まれた純農村として発展をとげてきましたが、昭和30年の陸上自衛隊駐屯を機に近隣町村とは異なった発展をとげることになりました。昭和33年に人口が1万8千人を超したのを境に農村部の人口減少が始まり、平成20年には農家戸数がピーク時の23.3%となり、おのずから商工業者の人口の減少にも大きな影響を与え、さらに中小スーパーの町内進出により地元の小売店が次々と消滅し、シャツターキャンプ街化しているのが現状です。

もっと知りたい まちのこと

No.9

『わが町の商工業の歴史と現状』

上富良野町の商工業の歴史

明治30年	上富良野に開拓の鉄が入る	34年	上富良野商業協同組合創立
31年	金子庫三が三重団体に店舗開設	35年	上富良野建設業協会設立
翌32年	市街地に移転	36年	デージー食品工業合同缶詰KK
32年	鉄道が上富良野まで開通	37年	操業開始
33年	豆腐業、運送業、飲食店等開業	38年	十勝岳爆発
34年	理髪業が開業	39年	公民館跡地に商工会館建築
35年	湯屋、木材業が開業	40年	農協もとまち店開業
36年	質屋、精米味噌醤油業が開業	41年	富良野地区森林組合カラマツ加工場完成
37年	富良野を分村	42年	上富良野町商工会設立
38年	娯楽業が開業	43年	陸上自衛隊が駐屯
39年	伊藤七郎右衛門が製材業を開業	44年	上富良野町商工組合創立
40年	菅野豊治が鍛冶業を開業	45年	内田工業、カリカワ工場建設
41年	中富良野を分村	46年	スープーかくはた開店
42年	上富良野漁業卸売市場設立	47年	国道237号線バイパス開通
43年	山本木工場が開業	48年	十勝岳爆発
44年	十勝岳大爆発	49年	セントラルプラザ完成
45年	十勝岳大爆発	50年	内田工業、カリカワ工場建設
46年	十勝岳大爆発	51年	スープーふじ開店
47年	十勝岳大爆発	52年	第一回商工夏まつり開催
48年	十勝岳大爆発	53年	有線街頭放送協会設立
49年	十勝岳大爆発	54年	北光電子工業開業
50年	十勝岳大爆発	55年	上富良野町地域振興ビジョン計画策定
51年	十勝岳大爆発	56年	食肉センターを空知ミートへ売却
52年	十勝岳大爆発	57年	却
53年	十勝岳大爆発	58年	却
54年	十勝岳大爆発	59年	却
55年	十勝岳大爆発	60年	却
56年	十勝岳大爆発	61年	却
57年	十勝岳大爆発	62年	却
58年	十勝岳大爆発	63年	却
59年	十勝岳大爆発	64年	却
60年	十勝岳大爆発	65年	却
61年	十勝岳大爆発	66年	却
62年	十勝岳大爆発	67年	却
63年	十勝岳大爆発	68年	却
64年	十勝岳大爆発	69年	却
65年	十勝岳大爆発	70年	却
66年	十勝岳大爆発	71年	却
67年	十勝岳大爆発	72年	却
68年	十勝岳大爆発	73年	却
69年	十勝岳大爆発	74年	却
70年	十勝岳大爆発	75年	却
71年	十勝岳大爆発	76年	却
72年	十勝岳大爆発	77年	却
73年	十勝岳大爆発	78年	却
74年	十勝岳大爆発	79年	却
75年	十勝岳大爆発	80年	却
76年	十勝岳大爆発	81年	却
77年	十勝岳大爆発	82年	却
78年	十勝岳大爆発	83年	却
79年	十勝岳大爆発	84年	却
80年	十勝岳大爆発	85年	却
81年	十勝岳大爆発	86年	却
82年	十勝岳大爆発	87年	却
83年	十勝岳大爆発	88年	却
84年	十勝岳大爆発	89年	却
85年	十勝岳大爆発	90年	却
86年	十勝岳大爆発	91年	却
87年	十勝岳大爆発	92年	却
88年	十勝岳大爆発	93年	却
89年	十勝岳大爆発	94年	却
90年	十勝岳大爆発	95年	却
91年	十勝岳大爆発	96年	却
92年	十勝岳大爆発	97年	却
93年	十勝岳大爆発	98年	却
94年	十勝岳大爆発	99年	却
95年	十勝岳大爆発	00年	却
96年	十勝岳大爆発	01年	却
97年	十勝岳大爆発	02年	却
98年	十勝岳大爆発	03年	却
99年	十勝岳大爆発	04年	却
00年	十勝岳大爆発	05年	却
01年	十勝岳大爆発	06年	却
02年	十勝岳大爆発	07年	却
03年	十勝岳大爆発	08年	却
04年	十勝岳大爆発	09年	却
05年	十勝岳大爆発	10年	却
06年	十勝岳大爆発	11年	却
07年	十勝岳大爆発	12年	却
08年	十勝岳大爆癶	13年	却
09年	十勝岳大爆癶	14年	却
10年	十勝岳大爆癶	15年	却
11年	十勝岳大爆癶	16年	却
12年	十勝岳大爆癶	17年	却
13年	十勝岳大爆癶	18年	却
14年	十勝岳大爆癶	19年	却
15年	十勝岳大爆癶	20年	却
16年	十勝岳大爆癶	21年	却
17年	十勝岳大爆癶	22年	却
18年	十勝岳大爆癶	23年	却
19年	十勝岳大爆癶	24年	却
20年	十勝岳大爆癶	25年	却
21年	十勝岳大爆癶	26年	却
22年	十勝岳大爆癶	27年	却
23年	十勝岳大爆癶	28年	却
24年	十勝岳大爆癶	29年	却
25年	十勝岳大爆癶	30年	却

商工業の発展につくした 主な人達

町内で初めて商店を開業しました金子庫三さんと、日本一のプラウメーカーの創業者である菅野豊治さんを紹介します。

1、金子庫三

開拓当時の村の人々は米や味噌などを買うために道なき道を数人で一泊し一日がかりで

熊の出没に注意しながら旭川まで通った。

当時、旭川の花輪商店で働いていた金子庫三（岩手県日詰町出身）はその力量を見込まれて明治31年元創成小学校の近くに上富良野に初めて店舗を開設した。

明治32年鉄道が現在の駅に開通の予定を知り、旧マリイチ十字街の所に移転。

米や味噌、農機具その他の村の必要なものは一切取り扱い、ハダカ馬に乗り旭川へ仕入れに



明治32年、市街地に開店当時のマルイチ幾久屋商店



2、菅野豊治

スガノ農機の創

業者、豊治は七人兄弟の六番目として明治27年岩手県中津山村で生まれる。



明治39年、両親と上富良野村清富に開拓農民として入植、16歳の時、松岡鉄工場に丁稚奉公に入った。大正6年、元の越智建設の地で菅野農機具製作所を開業した。

研究熱心な仕事ぶりは評判がよく、プラウ作りを始め土壌に合うプラウを完成させた。この後、満洲開拓の移駐工場としていくことになり出発に際して、お客様に売った品物の代金は今までお世話になつた感謝の気持から、貸し借りをゼロにして出発した。

満洲の工場も大きく躍進したが敗戦となり連軍から命からがら奇跡的に帰国し、上富良野町に戻った。裸一貫で帰ってきた

通つた。昭和のはじめには、米の出荷も手がけ上富良野産の米をマルイチ特選米として十勝方面に販売し、町の景気の向上に貢献した。

庫三は十人兄弟の四番目に生まれ、負けん気で頑張り屋で商才にたけていた。大まかにようで金銭の出入りは細かなところまでききちんとしていた。大福帳の表紙の裏には東照宮の「人ノ一生八重荷ヲ負ウテ遠ヰ道ヲ行クガ如シ」の語遺訓が記されている。

白の理念

昭和33年菅野の製品は白い塗装になりました。白はごまかしのできない混じつていない色である。商売は常にお客様に裁かれて存在している。白はどこにあっても目につく、従つてお客様が何年かかって使い終わるまで良質の性能を維持する製品を造らなければならぬ。「愛用者に感謝の氣持ちで役に立つ仕事をするのだとして、社訓になつています。

『土の館』が北海道遺産に選定される

平成4年、三代目

祥孝氏の先祖への深い思いを永く後世に伝えたいとの考えのもとに建設され、長



豊治に農家の人々は以前に品物の代金をゼロにしてもらつたことを忘れてはいなかつた。皆の協力により再び操業を始めた。満洲から帰国の船の中で詠んだ歌に「ふるさと之錦忘れ丸裸 满洲から歸國の船の中で詠んだ歌に 寒さ身にしむ朝な夕なに」

「落ちぶれて袖に涙のかかる時 人の心の奥ぞ知らるる 忘るな人のご恩を」

年スガノ農機に奉職

現在活動中の町内商工業関係団体

名 称	代 表 者
上富良野法人会	堀内 憲一郎
上富良野法人会青年部	鎌田 孝徳
上富良野法人会女性部	鈴木 八重子
ラベンダー通り商店街	金子 隆一
いしづえ通り商店街親交会	加藤 祐一
通学通り商店街	広川 義美
銀座通り振興会	高橋 正義
三町内商店街	林 利定
四町内商店街	阿部 幸一
中央商店街	西村 芳夫
なかまち商店街	多田 豊隆
栄町商店街	四釜 富士夫
上富良野飲食店組合	高橋 正義
上富良野青色申告会	久保 儀之
上富良野技能士会	太田 誠二
富良野食品衛生協会上富良野支部	多田 豊隆
富良野理容組合上富良野支部	渡辺 強
上富良野美容師会	庵本 篤恵
上富良野町はだか市実行委	蝶野 幸吉
上富良野町アパート組合	野原 清一
上富良野酒小売組合	松田 達雄
上富良野町電気組合	蝶野 久
上富良野町ほほえみカード会	若佐 卓
上富良野町建設業協会	北川 昭雄

商店の推移

	卸売業	小売業	飲食業
昭和46年	20	188	77
昭和47年	3	158	80
昭和49年	3	156	86
昭和51年	17	167	108
昭和54年	18	173	129
昭和57年	23	159	141
昭和60年	17	153	
昭和61年			52
昭和63年	16	157	
平成元年			51(56)
平成3年	15	141	
平成4年			47
平成6年	(17)	(128)	(46)
平成9年	(16)	(122)	(45)
平成11年	(15)	(114)	(36)
平成14年	(10)	(115)	(44)
平成16年	(14)	(116)	(42)
平成19年	(18)	(115)	(43)

町勢要覧 () 内は商業統計調査

大正・昭和前期の

商工業者戸数

	大正15年	昭和6年	昭和8年	昭和11年
物品販売	93	77	83	83
製造業	41	47	47	47
運送業	1	1	3	3
質屋	2	1	1	1
請負	11	10	10	10
旅宿	4	5	5	6
料理店	9	5	5	5
理髪	5	8	9	9
湯屋	3	2	2	2
仲買	9	14	14	14
飲食店	12	7	8	8
その他	37	41	45	45
合計	227	218	232	233

歴代商工会会長

初代	山本 逸太郎	S33.5 ~ S44.2
二代	金子 全一	S44.2 ~ S49.1
三代	一色 正三	S49.1 ~ S51.4
四代	仲島 徳五郎	S51.5 ~ S55.4
五代	一色 正三	S55.4 ~ S61.3
六代	佐藤 勇	S61.3 ~ S63.5
七代	堀内 憲一郎	S63.5 ~ H9.5
八代	中川 一男	H9.5 ~ H15.5
九代	仲島 康行	H15.5 ~ H18.5
十代	北川 昭雄	H18.5 ~ 現在

した滙吉忠彦氏が開館に奔走し、初代館長を務めた。平成16年北海道遺産として選定された。

注)かみふらの郷土をさぐるより一部抜粋

ま
と
め

商店街は鉄道の線路をはさんで東側と西側に分かれますが、西側の旧国道である大通りは多くの商店や飲食店が並び賑わいを見せしていました。東側は陸上自衛隊の駐屯地や小中学校があり官舎や住宅地として人が増加、盛んな購買力に目をつけた大型店が相ついで東側に進出。人の流れも吸收されていきました。

さらに追い討ちをかけるように昭和63年バイパスが完成し、街の中に車が入らず素通りするようになりました。近年、西中にスーパーセンターができ、大きく流れが変わったのです。また、コンビニエンスストアも続々進出し、昔ながらの商店がどんどん減少し、空き店舗が増加しているのが現状です。

上富良野町の商工業は、これまで生活の発展の中で果たしてきた役割もあり、時代の変革があつても消え去る存在であつてはならないはずであり、本年度調査中の商店街空き店舗及び商店街現況調査事業の結果を踏まえ、商店街を活性化して賑わいを実現していただきたいと思います。

議会の“窓”

全道町村議会議員研修会・由仁町行政調査

全道議員研修会に参加



7月1日、札幌市で開催された北海道町村議会議長会主催の全道町村議員研修会に議会議員13名が参加し、経済産業研究所上席研究員山下一仁氏から「農業ビッグバンの経済学」と白鷗大学法学部教授福岡政行氏から「政局展望」と題した講演を聴きました。

由仁町で行政調査を実施

前日の全道議員研修会に引き続き7月2日、空知管内由仁町を視察し、「行財政改革」と「定住対策」を調査しました。由仁町は財政の指標である実質公債費比率が国の早期健全化基準の25%を超えたため財政健全計画を策定し、集中的な行財政改革に取り組んでおり、町税の引上げや職員人件費の縮減、各種補助金と公共施設の利用料金の見直しなど住民理解のもと自主財源の確保に努めている実態を調査しました。また、移住・定住対策で優良田園住宅の取り組みを調査するとともに現地を視察しました。



議会の動き

【4月】

27日	総務産建常任委員会
24日	第2回臨時会
21日	総務産建常任委員会
18日	厚生文教常任委員会
15日	総務産建常任委員会
12日	議会運営委員会
9日	厚生文教常任委員会
6日	総務産建常任委員会
3日	議会運営委員会
30日	幌加内町議会視察来町
29日	総務産建常任委員会
26日	第2回定例会（1日目）
23日	議会広報特別委員会
20日	富城県亘理町議会視察来町
17日	第2回定例会（2日目）
14日	三重県津市議会視察来町
11日	議会広報特別委員会
8日	先進市町村調査（由仁町）
5日	総務産建常任委員会
2日	全道町村議会議員研修会
1日	宮城県亘理町議会視察来町

【5月】

27日	総務産建常任委員会
24日	第2回臨時会
21日	総務産建常任委員会
18日	厚生文教常任委員会
15日	総務産建常任委員会
12日	議会運営委員会
9日	厚生文教常任委員会
6日	総務産建常任委員会
3日	議会広報特別委員会
30日	幌加内町議会視察来町
29日	総務産建常任委員会
26日	第2回定例会（1日目）
23日	議会広報特別委員会
20日	富城県亘理町議会視察来町
17日	第2回定例会（2日目）
14日	三重県津市議会視察来町
11日	議会広報特別委員会
8日	先進市町村調査（由仁町）
5日	総務産建常任委員会
2日	全道町村議会議員研修会
1日	宮城県亘理町議会視察来町

随感 隨筆

サッカーW杯南アフリカ大会が開催された。待ち望んだ4年に一度の世界的なサッカーの祭典であり、時差の関係もあり寝不足の人も多かつたのではないか。
試合そのものにももちろん感動しましたが、11名の選手全員が肩を組み国歌を歌っている映像が映し出されとても嬉しく感動しました。それと一緒に選手たちは何時どのようにして日本国歌「君が代」を覚えたのか非常に興味を持ちました。
それで思い出したのは、前号の議会だよりの表紙の写真撮影のため、東中小学校の入学式に参列したのですが、なんと児童達が大きな声で「君が代」を音唱していたではありませんか。とても言葉に表せないぐらい感動しました。
23年度からの「新学習指導要領」においては、国歌「君が代」を「指導する」から「歌えるように指導する」に改められました。今からでも楽しみにしています。

お詫びと訂正
66号（2010年4月25日発行）3ページの一般会計討論についての記載で誤表記がありましたので、訂正します。

（正）賛成10人 反対1人
(誤) 賛成11人 反対1人



委員長 和田昭彦
副委員長 佐川典子
委員 岡本康裕
今村辰義
一色美秀
長谷川徳行
(今村記)

議会の様子を見にきてください！ 次回は9月中旬頃の予定です。